

海外派遣留学生  
留学報告書

学部学科:	文化社会学部 心理・社会学科	留学時の学年:	2年
留学先:	国: デンマーク	大学/機関:	BOSEI フォルケホイスコーレ
期間:	2024年 8月18日 ~ 2024年 9月17日		
	短期	計1ヶ月	

[1] 参加した語学コースの時間数/科目名(受講科目・複数可)

・授業時間数:

・科目名: 英会話、ボールスポーツ、k-popダンス、ダンスフィットネス、バレーボール、マッサージ、日本語会話、写真とビデオ

時間	月	火	水	木	金	土	日
例)9時~13時	○	○	○	○	○	○	Free
9時~10時半	Free	○	Free	○	○	Free	Free
10時45~12時15	○	○	○	○	○	Free	Free
14時10~15時40	○	○	○	○	○	Free	Free

[2] 授業内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

クラスの数については、授業によってばらつきがあったが10人~30人ほどで特にスポーツの授業は人が多く感じた。授業をとっていても、自由出席な部分もあるので日によって人数のばらつきがあった。デンマーク人が7.8割でその他アジア人含めて2.3割だった。今回は特に東海大生の他に私留学で来ている日本人が多かったらしく日本人同士でも仲良くなれた。授業はグループで行うことが多く、海外の人と交流しながら楽しくできた。授業教材はプリントで用意されて、こっちで用意するものはなかった。

# 留学報告書

**[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。**

授業後にクラブがいろいろ開かれていて、私は紅茶などをみんなで飲む tea クラブや韓国ドラマを鑑賞するクラブによく参加していた。他にもスポーツのクラブも多くあったので、自由参加なので自分が興味あるクラブをやり楽しく時間を過ごせた。時間がある時に近くのスーパーなどがある町に歩いて 30 分くらいはかかるがお買い物に行ったり、週末に個人旅行にも行った。また、学校で 2 回デンマークの首都であるコペンハーゲンに行くことができたので観光も十分できた。

**[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)**

ガーデンルームという、ビリヤードやボードゲームなどみんなで集まってゲームなどができる部屋がありそこをよく使うことが多かった。トランプやウノをみんなでやり、楽しめるところだった。プールとサウナも何回か使い、しっかり泳いだり遊んだりできた。

**[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。**

**部屋: 1 部屋 2 人で使用**

**様子:** 部屋は 2 人 1 部屋で私は東海大学の学生がルームメイトで一か月楽しく過ごせた。先生に事前に言えば、デンマークの人とルームメイトになることができる。トイレは男女共用であり、シャワー室は男女別々と共用の所がある。シャワーヘッドが動かないので最初は不便だが段々慣れると思う。洗濯については洗濯機と乾燥機がそれぞれ3台あり、スマホに専用アプリを入れてクレジットカードで決済される形であった。食事は朝昼夜のビュッフェ式で、日曜はランチになりどれも美味しく食べれた。

**[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。**

● **楽しかったこと:**

週末にパーティやカラオケを行うことがあり楽しかった。また、コペンハーゲンに行った時はグループに分かれて町をまわることや観光もたくさんできて、楽しかった。デンマーク人におすすめのご飯屋さんに連れて行ってもらうことや、東海の学生の中でも仲良くなれたので旅行に行けたことも楽しかった。

● **苦労したこと:**

ほとんど英語ができない状態で留学に行ったので現地の人とのコミュニケーションに苦労した。授業の時やご飯を食べる時に席が近くなった人と話すことが多いのでその時に聞き取れなかったりうまく自分が言いたいことが言えなかったりしたことに苦労した。

**[7] 留学の成果について教えてください**

1) **語学力の向上:**

英語力の向上については、英語ができない状態だったので一か月で英語が伸びたかと言われるとあまり伸びた実感はない。しかし、少し聞き取りがスムーズになったことや、これまでは海外の人と話すことへの緊張感が大きかったがこの留学を通して会話での緊張感が少なくなった。

2) **専門知識の向上:**

デンマークについて何も知らなかったが、行ったことで自然環境やデンマークの文化や街並みなど日本との違いを多く学ぶことができた。

海外派遣留学生  
留学報告書

- 3) **自己成長**など私は最初の1週間目は自分の英語力のなさに落ち込み一か月過ごせるかと悩むほど不安な部分がありました。しかし生活環境に慣れてくるとどんどん楽しくなりあっという間の一か月でした。英語力の向上もだが、この留学を通して寮生活であったので、食事の片付けが分担されていたことや、掃除など集団生活をする中でこれからも生かされる生活力が身についたと思う。

**[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！**

1か月という短い期間ですが思い出に残る濃い1か月になる。私のように英語がほぼ話せない人でも現地の方は優しく接してくれてコミュニケーションをとれますが、英語の勉強をしっかりしていくことは大切だなと感じた。留学に行くことに悩んでいる人がいれば留学に行くことを強くおすすめする。留学に行かないで後悔するよりも行くことで語学力や自分の中の視野が広がると思う。

**[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。**

項目※詳しく記入して下さい	金額(当時の日本円)
渡航費(旅行会社に支払った経費)	51万4550
授業料以外の諸経費(教材費・課外活動・保険料等)	1万8000
私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	約3万
現地からの奨学金がある場合	
お土産代や個人的な買い物	約5万
その他( 観光 )	約9万
留学に関する費用の総額	約70万

海外派遣留学生  
留学報告書

